



# 社会福祉法人 慈悲庵

企業情報 業 種：社会福祉事業  
所 在 地：浜松市中央区鴨江三丁目6番10号  
従業員数：370名（※うち外国人材39名）  
在留資格：介護永住者、技能・人文知識・国際業務、技能実習、特定技能  
国籍・地域：ベトナム、ミャンマー、インドネシア、中国、ブラジル、カンボジア  
ホームページ：<https://www.jihian.or.jp/>

Q 業務内容や外国人材受入れのきっかけ、これまでの経緯について教えてください。

- ・浜松市と湖西市を中心に、高齢者の介護保険事業を中心に事業を実施しております。
- ・介護人材の確保が難しくなり始めた2008年頃より外国人材の受入れを開始し、これまでブラジル、中国、ベトナム、ミャンマー、インドネシア、カンボジアなど様々な国籍の方を採用しております。
- ・2025年12月1日現在、39名の外国人介護スタッフが就労しています。

Q 外国人材が活躍している状況や効果について教えてください。

- ・現在、正規職員は、介護福祉士の資格を持った介護職員7名と生活相談員兼介護職員の1名、特定技能の介護職員9名です。その他の方は非常勤や技能実習の介護職員です。皆さんとにかく勤勉で、仕事に対して誠実に取り組んでくれています。そのような姿に日本人スタッフは刺激を受け、自分自身の介護技術やビジネスマナーを見直す良い機会となっています。また、ご利用者の皆さんも外国人介護スタッフの日々の成長を温かく見守ってくれています。



Q 外国人材が安心・安全に働くことができる就労環境づくりについて教えてください。

- ・外国人材が業務内容を理解しやすいよう、マニュアルにはふりがなをふっています。また、文章だけではなく写真や動画を使ったマニュアルを作成しています。
- ・日本語学校と連携を図っているため、日本語に不安のある外国人材については、日本語教育を受けることも可能です。
- ・外国人介護スタッフとは定期的に面談の機会を設け、業務の悩みだけでなく、生活上の悩みや相談を聴く機会を作っています。
- ・年に1回、日本人と同様の意向調査を実施し、就労場所の変更希望や取得したい資格等を確認しています。

Q 浜松ICCスタープライズ認定事業所として、アピールしたい取組を教えてください。

- ・外国人留学生在が日本語学校と介護福祉士養成校に通う際の奨学金を出しており、在学中は当法人でのアルバイトを通して必要な日本語や介護スキルを身につけてもらい、介護福祉士の取得を支援しています。介護福祉士養成校卒業後は貴重な介護スタッフとして正規採用しています。
- ・外国人材とは面談などコミュニケーションの機会を多く持ち、お互いの理解を深めるようにしています。
- ・介護記録などは手書きではなく、タブレットを使用しており、定型文の選択や数量の選択を行えばよい状況ですので、ストレスが少なく安心して就労することができます。



Q 今後検討している取組について教えてください。

- ・特定技能の介護スタッフに対する介護福祉士取得支援を実施したいと考えています。来日して3～4年目に介護福祉士が取得できるよう、育成の方法を検討し、実施していきたいと思えます。
- ・介護人材はどの事業所でも不足をしている状況ですが、訪問介護事業所のヘルパーは特に不足しています。現在、特別養護老人ホームを中心に外国人材を採用していますが、今後はヘルパーとしても活躍できるよう、日本の生活習慣、文化等をさらに学ぶ機会を作りたいと考えています。
- ・介護福祉士を取得し、正規職員として採用されている職員も増えてきていることから、外国人介護スタッフの中からもリーダーを育成し、登用していきたいと考えています。

### 【外国人材の声】

VU MINH HIEU (ヴー ミン ヒエウ)

慈悲庵の介護施設で働いて、日々の小さな支えが誰かの大きな安心につながる喜びを感じられる仕事です。利用者の笑顔や「ありがとう」という言葉が原動力となり、自分の役割の大切さを実感しています。仲間と協力しながら、より良い支援を目指して努力を続けています。



### 【代表者の声】



理事長 影山浩二

日本人の介護人材は今後も減っていくことが予測される中、外国人介護人材は大変貴重な存在です。外国人材の熱心な仕事ぶりは、日本人介護スタッフにもとても良い刺激となっており、業務への向き合い方が変わった職員も見受けられます。今後も外国人材が安心して就業できるよう、職場環境をさらに整備して参ります。